

《 活 動 内 容 》

1. 福島市青少年健全育成推進会議

青少年健全育成市民総ぐるみ運動
～地域ぐるみで子どもたちの成長を応援～

毎年7月1日から8月31日までの期間は、『のびよう・のぼそう・たくましく』をテーマに、青少年の健全育成や非行・被害防止を関係機関・団体、地域の皆さんと連携し、集中的に取り組む期間です。

のびよう
のぼそう
たくましく

7月 月は青少年の非行・
7月 害防止強調月間です！

福島市青少年健全育成推進会議・福島市
TEL 024-535-1137

街頭啓発活動チラシ（表紙）

Yellow Cosmos
黄花コスモス

7月は青少年の非行・被害防止強調月間です

～のびよう・のぼそう・たくましく～
地域ぐるみで
子どもたちの健やかな成長を応援しよう！

家族のふれあいを大切に、毎月第3日曜日は「家庭の日」
考えよう、家族みんなで「ネット・スマホのルール」

福島市青少年健全育成推進会議・福島市
TEL (024) 535-1137

街頭啓発活動啓発物（花の種）

○令和4年度 重点目標

1 「地域の子どもは、地域で守り育てる」という意識をもった活動の推進
2 インターネットの利用を中心とした青少年を取り巻く有害環境対策の推進
3 子ども生きる力をはぐくむ事業の推進
4 交通安全意識の高揚

○組織

福島市青少年健全育成推進会議 (構成) 4 4 地区青少年健全育成推進会長 8 地区青少年健全育成推進会連絡会長 関係機関・団体の代表 (役員/運営委員会) 会長・副会長・運営委員・監事

○令和4年度 活動報告

月 日	事業名	主な内容
4/28	第1回運営委員会	令和4年度総会提出議案等の協議
5/25	総会	令和3年度事業及び決算報告 令和4年度事業計画及び予算案
6/21	第2回運営委員会	青少年健全育成街頭啓発活動、 市青少年健全育成推進大会等について
7月	地区推進会・連絡会活動費及び生きる力をはぐくむ事業補助金交付	4 4 地区推進会、8 地区連絡会へ交付
7/13	インターネットの安全利用研修会(共催)	「ネットの危険から子どもたちを守るには」 ～トラブル・被害の実態から学ぶ～ 【講師】福島警察署生活安全課派遣
7/13	青少年健全育成市民総ぐるみ運動 街頭啓発活動	場所：福島駅東口駅前広場 内容：啓発チラシ、啓発物(花の種等)配布
10/13	第3回運営委員会	市青少年健全育成推進大会について
11/18	県青少年健全育成推進大会(後援)	功労者表彰式、「家庭の日」作文朗読、少年の主張発表(後援)
11/28	市青少年健全育成推進大会	青少年健全育成功労表彰 青少年健全育成推進会議感謝状贈呈 記念講演：『夢に向かって』 元日本代表女子バレーボール選手 大山加奈
12/27	福島市小さな善行表彰(共催)	福島市小さな善行表彰式

～ 主な活動紹介 ～

青少年健全育成推進会議総会



令和4年5月25日に福島市青少年健全育成推進会議総会を開催、令和3年度事業・決算報告、令和4年度事業計画・予算（案）について審議されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年・3年と2年間は書面開催としており、3年ぶりの対面での開催となりました。

青少年健全育成市民総ぐるみ運動

令和4年7月13日にインターネット安全利用研修会（共催）・青少年健全育成街頭啓発活動を実施。令和2年・3年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止、3年ぶりの実施となりました。

インターネット安全利用研修会には保護者・各地区推進会員の多くが参加し、福島警察署生活安全課の専門少年警察補導委員を講師に「ネットの危険から子どもたちを守るには」と題し講演いただきました。

福島駅東口駅前広場等で実施した街頭啓発活動には各地区推進会や関係団体が参加し、啓発チラシや啓発物（花の種など）を配布し、「家庭の日」やネット・スマホの安全利用について、下校中の中高生などを対象に広く呼びかけました。

～インターネット安全利用研修会～



～街頭啓発活動開会式～



～街頭啓発活動の様子～

福島市青少年健全育成推進大会

令和4年11月28日に福島市青少年健全育成推進大会を開催しました。青少年の健全育成に対し、市民の皆さんに理解と積極的な参加を促すことにより、健全育成活動が今後一層推進され、青少年が心身ともに健やかに成長することを願い開催し、各地区推進会・関係団体等多くの方が参加しました。



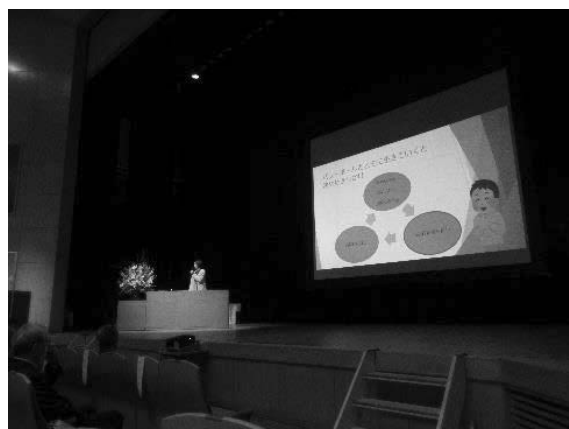
～青少年健全育成功労表彰～

地域の健全育成活動や交通安全教育、スポーツ活動をとおして、青少年の健全育成に尽力され、他の模範として顕著な功績が認められた方を対象に表彰を行いました。

～記念講演～

『夢に向かって』と題し、元日本代表女子バレーボール選手の「大山加奈」氏による記念講演が行われました。

自身の経験・体験をもとにしたお話から、指導者はもちろん、大人の子どもの関わり方や支援のあり方について学ばせていただきました。



～フードドライブを実施！～

地域で子どもの育ちと子育てを応援するためフードドライブを実施、食品（米、レトルト食品、缶詰、お菓子など）約150点・264.8kgが集まりました。

集まった食品は推進会議より福島市子ども食堂NETに寄贈、食品は市内の子ども食堂に提供されました。

また、推進大会当日はビーンズふくしまの江藤大裕氏から福島市子ども食堂NETの活動について講演いただきました。

小さな善行表彰

令和4年12月27日に小さな善行表彰式が行われました。温かくて思いやりのある行動を進んで実践して、明るく、住みよい社会づくりに努力している青少年及び青少年団体の善行を表彰し、その活動を奨励しました。



～活動内容の紹介（一例）～

○団体表彰

- ・福島第一小学校（6学年）／環境美化活動

JRC委員会の児童が中心となり、学校に隣接する県庁前公園の落ち葉はき、雪の日は歩道の雪かきを継続的に行っています。活動の輪は学級の友達にも広がり、県都中心地の環境美化に大きく貢献。

- ・飯野中学校（生徒会）／公共生活への貢献（地域振興）

生徒会で「UFOの里30周年記念事業UFOフェスティバル2022」への参加を発案し、開催前には会場付近の清掃活動、当日はオープニングセレモニーのほか、交通整理やエコステーションでのゴミ拾いなどにも協力し、地域振興に大きく貢献。

○個人表彰

- ・下校中などに怪我をした下級生や同級生の手当をするとともに、自宅まで見送るといった思いやりと責任感のある行動。
- ・登校時、通学路のゴミ拾いを継続して行う地域の環境美化活動。
- ・小雨の中、大量の重い荷物を車から家に運んでいた高齢の女性を自転車から降りて手伝うといった思いやりのある行動。

